

カーロリ・ガーシュパール・カルヴィン派大学人文社会学部
東アジア研究センター 日本学科

Károli Gáspár Református Egyetem Bölcsész- és Társadalomtudományi Kar
Keleti Ázsia Intézet Japanológia Tanszék

1) 位置付け

高等教育機関（学士課程3年+修士課程2年）

2) アクセス

住所：1088, Budapest Reviczky u. 4.

電話：+36-1-483-2865

URL：<https://www.facebook.com/japantanszek/>

3) スクールカレンダー

秋学期（9～12月）と春学期（2～5月）の2学期制

各学期 12週+トレーニング週間（1週）

4) 目的

学士：社会で仲介の役割を果たすために必要な、高度な日本語能力、日本文化への高い理解力を獲得する。

修士：自らを取り巻く学習環境・社会的環境に変革をもたらす人材に必要な、高度な日本学の能力を獲得する。。

5) 教員 常勤21名（うち語学教員4名）、非常勤8名

（日本学科教員数としては欧州でも最大規模の1つ）

6) カリキュラム

学士：語学（文法、会話、作文、読解）、日本文化論、日本史、日本社会学、日本経済・政治学、日本文学、日本美術史、日本考古学、日本宗教学、通訳理論や演習、古典文学、歴史・社会学、翻訳学、日本芸術・文化史、俳句、日本企業や現代日本外交、専門翻訳

修士：古典文献学、言語学、文学、文化史（歴史学、政治史、哲学史）、翻訳学

7) 設立年月日と沿革

1994	入試準備講座スタート
1995	主専攻の日本学科が開設
1997～	国際交流基金日本語能力試験の実施機関となる

2000～	ハンガリー語中辞典編集プロジェクト発足
2001	第 14 回日本語教育連絡会議主催（ブダペスト）
2002	大阪外国語大学（現大阪大学外国語学部）と交換留学生協定締結
2005	第 1 回日本学会議「日本と欧州連合交流記念年大会」 第 18 回日本語教育連絡会議主催（エゲル）
2006	第 2 回日本学会議「人文学における日本学」 日本政府文化無償援助により、PC 室、視聴覚教室設置 神奈川大学からの教育実習生受け入れ開始。（2007 年まで）
2007	第 3 回日本学会議「学際的日本学ワークショップ」 第 20 回日本語教育連絡会議主催（マルトンヴァーシャー） 大分大学との交換留学・研究交流全学協定締結。
2008	第 4 回日本学会議「日本文学の追体験」
2009	第 5 回日本学会議「日本の構造的変化」 群馬大学社会情報学部との交換留学・研究交流協定締結 『日本学への招待』出版
2010～	国際交流基金インターンプログラム受入れ（9 月）（2012 年まで）
2011	第 6 回日本学会議「日本、中国、韓国の相互作用：過去現在未来」 城西大学との交換留学・研究交流全学協定締結。
2012	第 7 回日本学会議「若手研究者発表会。美術・日本語教育」
2013	第 8 回日本学会議「江戸時代の伝統」 学士卒以上を対象とした学部共通通訳・翻訳専門家コース設置
2014	第 9 回日本学会議「学科開講 20 周年記念会議」 第 27 回日本語教育連絡会議主催（バラトンサールソー）
2015	山口大学・東京基督教大学との交換留学・研究交流学部協定締結。 徳島大学サマーキャンプ参加協定締結 『日本語ハンガリー語大事典』出版（外務大臣表彰受賞）
2016	学術書『現代日本学 1』出版 福島大学・事業創生大学院大学との交換留学・研究交流全学協定締結
2017	第 10 回日本学会議「メインストリームとなったサブカルチャー」 京都外国語大学との交換留学・研究交流全学協定締結 Astmilcorp 社とのサマー・ジョブに関する協定締結 学術書『現代日本学 2』出版
2018	第 11 回日本学会議「翻訳学会議」 原爆被災者ビデオ字幕翻訳プロジェクト サマージョブプログラム開始 早稲田大学からのティーチングアシスタント受け入れ開始
2019	開智大学との交換留学・研究交流締結 学術書『現代日本学 3』出版

2020	日本学科内の中国学専門コースが中国学科として独立 大分大学国際教育推進センターとの第1回 OU-KRE 日本学会議 第33回日本語教育連絡会議主催（オンライン） 福井大学との交換留学・研究交流締結
2021	第12回日本学会議「芸術・哲学・日本」 大分大学との連携による文学クラブスタート 法政大学の国際化促進フォーラムプロジェクト事業に参加
2022	学術書『現代日本学4』出版 第35回日本語教育連絡会議主催（ブダペスト）
2023	第13回日本学会議「江戸・鎖国時代の日本」 SDGsプログラム開始 群馬大学情報学部と交換留学協定再締結
2024	第27回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム（会場） 第13回日本学会議「学科開設30周年記念翻訳学会議」 学術書『現代日本学5』出版
2025	第13回日本学会議『過去と現在の変化』開催 学術書『現代日本学6』出版
2026	第14回日本学会議「1945年以降のハンガリー」 言語学会議 学術書『現代日本学7』出版予定 学術書『現代日本学8』出版予定

8) 学生数

330名（学士課程・修士課程）

9) 協定校

大阪大学、大分大学、群馬大学、城西大学、城西国際大学、山形大学、山口大学、東京基督教大学、徳島大学、福島大学、事業創生大学院大学、京都外国語大学、開智大学、福井大学、早稲田大学

10) 卒業時の平均的な日本語レベル

学士課程：N3～N2

修士課程：N2～N1

11) 卒業後の進路

日系企業（欧州）、日本企業（日本）、大使館、国際交流基金ブダペスト日本文化センター、国内外大学、高校、語学学校教師、日本の大学への進学、学内修士課程への進学（他大学博士課程への進学）

12) クラブ活動

書道、文学、演劇

13) その他

- 学術書『現代日本学1～6』シリーズ出版
- 日本語-ハンガリー語大辞典編纂（2015年刊行、2024年改訂版）
- ハンガリー日本学シンポジウムの開催（計14回）。その他の学会やワークショップの実施（計9回）
- 全国学生学術会議（隔年開催）の東洋学および翻訳学部門で、日本学科の学生参加が認められた2005年以降、20名以上が、1位を含めた入賞を果たしている。（1位獲得は計5回）毎年2回、学部にて同大会の予選が開催されており、学生たちは各自の研究について発表を行っている。
- SDGsプログラム開催（日本の大学生10～15名がハンガリーに集まり、日本学科の学生とプログラムを遂行する。参加費はフィリピンの貧困層の子どもたちへの支援金として寄付）。
- サマージョブプログラム実施（サマージョブビザで日本でインターン活動）